

ソニー株式会社

Media Edge Processor

NXL-ME80

V1.17 Release Note

30/Aug/2024

【概要】

本書は、対象機の不具合修正を目的とした、アップデート版ソフトウェア V1.17のリリースノートです。

【V1.17 変更点】

<不具合修正>

1. Ancillary 受信回路の不具合修正

SDIやST2110の運用でAncillary dataが多い場合において、受信回路の動作が止まりAncillary dataが受けられなくなる場合があります。これを修正しました。

2. Non-Audio 検出回路の不具合修正

Non-Audio データが入力された場合、検出して Receiver 側で Mute する仕様になっていましたが、ch 15, 16 に Non Audio データが入力された場合、正しく検出が出来ない場合があります。これを修正しました。

3. ST 2110でノイズが発生する場合の修正（その1）

ST2110 の1080/59pの 1つのソース信号を、NMOS コントローラーで 8 つの WAN チャンネルにコピー送信をした場合、Receiver側のビデオやAudioにノイズが発生する場合があります。これを修正しました。

4. ST 2110でノイズが発生する場合の修正（その2）

特定の機器（Grass Valley IQUCP-25 および IQUCP-50 ）から出力された ST2110 ストリームを受信すると、帯状のノイズが出ることがありました。これを修正しました。

5. Freeze Framedが発生する不具合修正

通常動作中に、まれにFreeze Framedの状態になりアラームが出ることがありました。これを修正しました。

6. Ancillary dataが多い信号を受信している場合に、稀に画が壊れる不具合修正

Ancillary dataが多い信号を受信している場合、稀に画が壊れるなどの症状が出る場合があります。これを修正しました。

7. 送受信状態検出の不具合修正

V1. 13より送受信状態の不整合などのチェックを強化しましたが、この検出部分に不具合があり、CBK-RPU7との接続で誤った伝送先を設定した場合などで、ステータスインジケータが赤点灯することがありました。これを修正しました。

以上。